

昭和49年12月20日発行



No. 76

人口の動き

総 人 口	10,301 人
男	4,621 人
女	5,680 人
世 帯 数	2,432 戸
転 入	51 人
転 出	30 人

(11月末住民登録人口より)

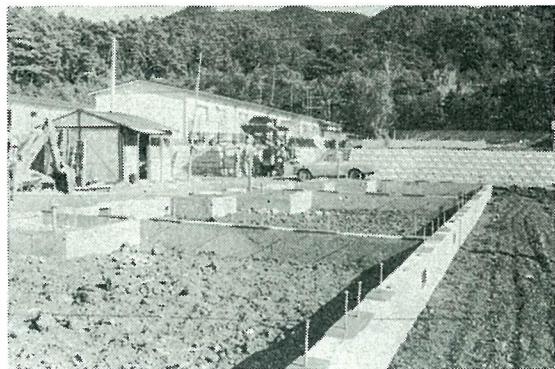
発行／岐阜県川辺町 ■ 編集／川辺町役場総務課 ■ 印刷／中部印刷 KK



凍てつくような寒空の下
こどもたちは寒さも忘れてはしゃぎまわっています
あちらへとんだりこちらへとんだりして年の暮れはこどもたちまで忙がしそう
新しい年への希望に胸をふくらませているようです。

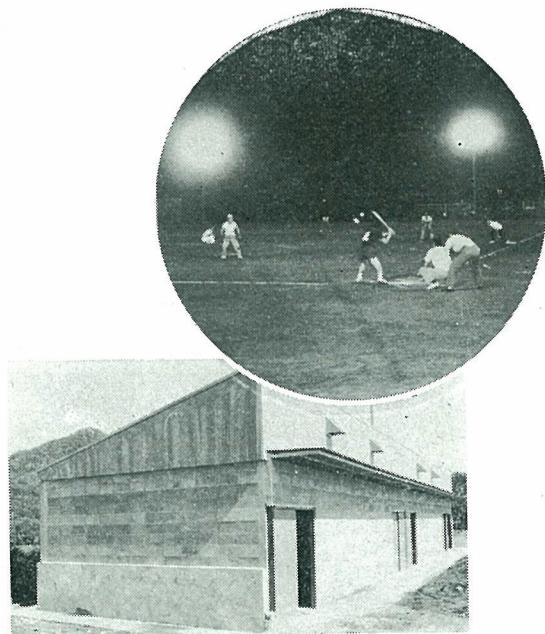


▲ 「明治学級」が開設されました。



▲ 昨年度に引き続き比久見団地20戸の建設工事が急ピッチで進められています。

がおりました をふりかえって



◀ 中部中学校校庭に夜間照明灯（上）とクラブハウス（下）が完成しました。

1974年も今、まさに暮れようとしています。いろんなことがありました。ことし1年をふり返り、心に残ったおもな記録をここに写真で再現してみました。



下川辺の国道横断歩道に押ボタン式信号機設置。
1月に点灯式が行われました。

- ▽ 一月・消防出初式
- ▽ 二月・給食費が値上げになる
- ▽ 三月・中部中学校において婦人バレーボール大会を開催
- ▽ 四月・部落対抗ソフトボール大会を開催
- ▽ 五月・比久見住宅団地の入居者抽選
- ・比久見団地が完成
- ・「中国人殉難者の碑」を建立
- ・戦没者合同慰靈祭
- ・民生委員が町内の保育園を訪問



昭和49年12月20日発行

(3) 広報かわべ No. 76



▲ 本町で加茂郡老人福祉大会が開かれ、その席で町内の方の2名と1団体が表彰されました。



▲ 公害パトロール車を配置。公害監視に目を光らせています。



▲ ことしも町民運動会がなごやかなうちに終わりました。来年も優勝めざしてがんばりましょう。

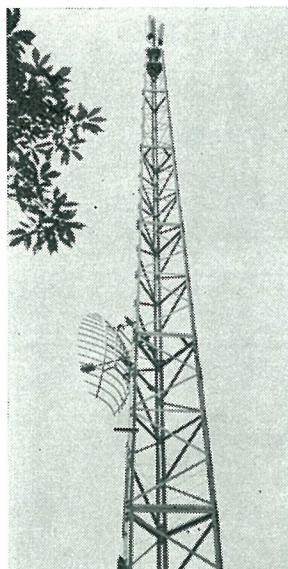
くわんこと

1974年

下吉田にNHKテレビ中継局が完成。より鮮明な
画像が楽しめるようになりました。



▲ 7月の参院選、19月の県知事および県議補選とことしは大きな選挙が続きました。投票率の高かった参院選と低調だった県知事県議補選が対照的でした



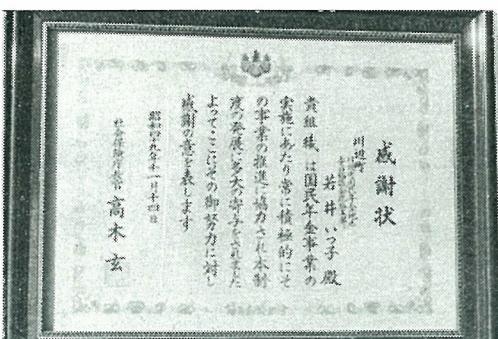
- ▽六 月 制定
・中部中学校グラウンドの夜間照明灯が完成
- ▽七 月 制定
・町内のすべての小中学校が無人化される
・参議院議員選挙を執行
- ▽八 月 中部中学校ナイト開催
- ・町内野球大会開催
- ▽九 月 助役に長谷川仙一氏、収入役に桜井道夫氏を再任
- ・婦人文化講座を開講
- ▽十 月 下吉田テレビ中継局が開局される
- ・上米田小学校バレーボール開き
- ・子供会ソフトボール大会
- ・新議長に渡辺諫司氏を選出
- ・各委員会委員が改選される
- ・町消防操法大会を中部中学校において開催
- ・比久見団地二十戸の増設工事に着手
- ・上米田保育園がテレビで紹介される
- ・県知事および県会議員補欠選挙を行う
- ・工事執行
- ・町民野球大会およびマラソン大会行われる。
- ・国民年金地区委員協議会鹿塩支部が社会保険府長官より感謝状を受ける
- ・消防秋季訓練
- ・「川辺町小口融資条例」を制定
- ・町内家庭婦人バレー・ボール大会を開催

社会保険庁長官から感謝状

年金制度の充実に功績大の鹿塩支部に

—国民年金法施行15周年記念岐阜県大会において—

鹿塩支部に送られた感謝状



さる十一月十四日、国民年金法が施行されて十五年目にあたる記念岐阜県大会が岐阜県庁において開かれましたが、その席において川辺町の国民年金地区委員協議会鹿塩支部（代表若井いつ子さん）が、社会保険庁長官より感謝状を受けました。

鹿塩支部は、従来からきわめて国民年金の加入率が高く、ほとんど百%に到達しており、この制度の充実に対する努力の姿勢が認められこの日の表彰となつたものです。

なおこの表彰に統いて、来賓祝辞祝電披露のあと大会決議（案）が採択されこの大会を終わりました。

さる十一月十四日、国民年金法が施行されて十五年目にあたる記念岐阜県大会が岐阜県庁において開かれましたが、その席において川辺町の国民年金地区委員協議会鹿塩支部（代表若井いつ子さん）が、社会保険庁長官より感謝状を受けました。

さる十一月十四日、国民年金法が施行されて十五年目にあたる記念岐阜県大会が岐阜県庁において開かれましたが、その席において川辺町の国民年金地区委員協議会鹿塩支部（代表若井いつ子さん）が、社会保険庁長官より感謝状を受けました。

議会だより

— 第五回臨時会 —

川辺町小口融資条例を制定

町内中小企業者の経営安定に

第五回臨時町議会は、十一月十八日に開かれ「川辺町小口融資条例の制定」などについて審議され、いずれも原案どおり可決されました。

可決されたおもな案件

■川辺町小口融資条例の制定について

岐阜県信用保証協会の信用保証を活用し、町内における中小企業者の経営安定を図ることを目的としたもので、おもな内容は次のとおりです。

〔申込資格〕川辺町内に店舗、工場または事業所を有し、常時二十人以下の従業員を使っている法人または個人で、町内において一年以上同一の事業を営んでいること。

〔貸付限度〕一企業者につき百五十万円以内（現に信用保証協会の保証を受けている場合はその残額を含みます。）

〔資金使途〕運転資金に限られ

申込みの日以前一年間に納期が到来した町民税の課税があり、これを完納していること。この要件が満たされない場合でも、連帯保証人が一人以上をつけて申し込めば、この条例による取扱いが認められます。

ます。

〔貸付期間および利率〕五十年以内で、指定金融機関の定める

月以内で、指定金融機関の定める
利率によります。

〔返済方法〕一括返済または均等割り返済とします。

■昭和四十九年度一般会計補正予算について

歳入歳出にそれぞれ六百十一万九千円を追加し、予算総額を七億二千三百五十七万四千円としました。

川辺町小口融資条例の対象となる業種

前記の川辺町小口融資条例の対象となる業種のおもなものは次のとおりです。

- (1) 製造業（物品の加工修理業を含みます）
- (2) 鉱業
- (3) 土石採取業
- (4) 素材生産業
- (5) 建設業
- (6) 物品販売業（卸小売業）
- (7) 運送業
- (8) 運送取扱業
- (9) 通運事業
- (10) 倉庫業
- (11) 印刷業
- (12) 電気供給業
- (13) ガス供給業
- (14) 医業
- (15) 歯科医業
- (16) 獣医学
- (17) 写真業
- (18) 旅館業
- (19) 理容業
- (20) 美容業
- (21) 広告業
- (22) 鶏卵ふ化業（人工ふ化設備を有するものに限ります）
- (23) 廃棄物処理業

雑踏事故を 老人、子供に気をつけて 防止しよう

クリスマスや初もうで、いろいろな行事、催しものなど、年末年始には大勢の人出が予想され、それに伴う雑踏事故が絶えません。人ごみの中で最も被害を受けやすいのは老人と子供です。老人や子供は人ごみのする場所や時間帯をさけ、また一般の人も次のことを守り、事故が起きないように注意したいものです。

○初もうでには、混雑する時間帯をさけ、たとえ混雑している場

所に出くわしても急がず、秩序正しく行動するよう努める。

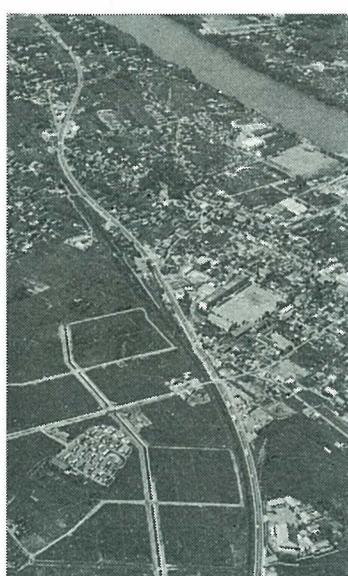
○老人、子供はもちろん、飲酒している人を混雑している場所に近づけさせないようにする。

○正月は晴着を着ていたり、厚着をしているため、とかく行動の自由を欠きやすいので、持ち物は最少限に、はきものはふだんはき慣れた靴やぞうりを、また子供には名札をつけるようにしたいものです。

自然の偉しさを痛感

郷土を空から観察して

レポート



十月十三日、曇り空の中、私達を乗せたヘリコプターは、各務原の川崎重工飛行場を飛びたち坂祝

た夕、山の間を流れる川を見おろし
た時の自然の美しさ――

何の予備知識もない私には、機

県青少年センターでは、県下の市町村で各種の青少年団体に所属し、活発な働きをみせている青少年の代表をヘリコプターにとう乗せ、自分の住んでいる地域を空から訪問してもらう、「郷土を空から」の研修を毎年行っていますが、ことしも十月十三日に実施されました。

本町からも五名の若者が参加し空の上から、郷土の自然、産業、道路の整備状況などをつぶさに観察し、開け行く「我が町」をそれの目で確認し、将来における希望と責任を心にきざみこんできました。

今回は、田口千恵子さんからレポートを寄せていただきました。

内に時々流れる地名のアナウンスだけが頗りでした。地名だけでは何もわからないまま通り過ぎてしましました。

将来私達の郷土は、今以上に開発され発展することはまちがいないと私はいますが、自然との調和の中に発達をもたらして行くことが

私達若者の使命かと思います。

過ぎ、耕地整理された田にあふれるほどの稲穂の黄色、北に向かうにつれて大きく成長した樹木の山

住宅地、工業地帯を通り

まうところもありチョッピリ残念でしたが、上麻生、神淵を通過し川辺町が眼下に見えはじめたとき「これが私の町だ」とほっとした氣分になりました。

濃飛平野の一端に飛騨川を中心

に栄えている私達の町、そんな町の中に私は、小学校の校庭、中学校のグラウンド、自分の家を見つけたとき、満足感となつかしさを感じました。

△こうして全体をながめてみると地上で見る町は、不規則に並んでいるよう思われたのですが、実は自然の中に規則正しく発達していましたんだということが、自分で確認でき、また自然は私達の生活に欠かすことのできないものだということともわかりました。

将来私達の郷土は、今以上に開発され発展することはまちがいないと私はいますが、自然との調和の中に発達をもたらして行くことが

私達若者の使命かと思います。

印紙税の間違いやすい例

税知識



△振出人の署名のない白地手形で、引受人やその他の手形当事者の署名のあるものは、引受人やその他の手形当事者が作成者として収入印紙をはらなければなりません。

△あとで正式な受取書を発行することになっている仮受取書でも、受けとったという事実を証明するのですから、受取書としての印紙をはらなければなりません。

△一つの取引について文書を二通以上作成したときは、それぞれに印紙をはらなければなりません。たとえば不動産の売買契約書を二通作成し売主と買主が署名押印して一通づつ持つ場合にはどちらにも収入印紙をはらなければなりません。

△覚書、意書、差入書のような文書でも契約内容を証明するものは、契約書としてその内容に応じた収入印紙をはらなければなりません。

△通帳などに五十万円をこえる代金を記した場合、その部分について受取書を作成したものとみなされます。

ことしもよいよおしまつときました。これから年末年始にかけて、忘年会や新年宴会などで、お酒を飲む機会が多くなってきました。もし飲酒運転で事故などおこせば、被害者や事故をおこした本人はもちろん、その家族までを不幸のどん底に落としいれ、楽しいはずのお正月を悲しみにくれてすこさなければなりません。たとえ事故を起こさなくても、よっぽう運転と

いうことでつかまつただけでも、いきなり、「被告人を禁固三ヶ月に処する」などと言いわたされることもあります。これは前に飲酒運転が何回かあって、「ちつともこりていな」と評価された場合です。

「公給領収証」を受けとりましょう

みなさんが料理店やバー、飲食店、旅館などを利用されると、つぎのような区分で1割の「料理飲食等消費税」がかかります。
▷料理店、バー、キャバレーではすべての料金の1割

▷旅館での宿泊では、1人1泊で2,400円をこえるときは1,500円を差し引いた残りの額の1割

▷旅館での飲食、休憩では、1人1回1,200円をこえるときはすべての料金の1割
▷飲食店、大衆酒場、喫茶店などでは、旅館での飲食、休憩のときと同じ

「料理飲食等消費税」はみなさんが遊興飲食の場を利用されたとき、その利用行為に対してかかる税金です。店の経営者は、客から税金をあずかった証拠として必ず公給領収証を渡さなければなりません。なぜなら店の経営者には、公給領収証の控えに正しい売上記録が残り、適正な税の申告納入をすることができ、また利用者も公給領収証を受けとることによって、自分の消費した料金の明細を知ることができ、自分が納めた「料理飲食等消費税」が、県へ正しく申告納入されたことを確認することができるからです。

この公給領収証を必ず受けとるようにご協力をお願いします。

おしらせコーナー

おたがいに気持ちをひきしめ、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」ということばを常に心においてください。またお酒を扱う業者の方も、運転するには絶対お酒を飲ませないよう、運転者に対する親切運転としてご協力くださるようにお願いします。

すべての人が安全運転につとめて、明るい気分で年末年始を過ごしたいものです。

飲んだら乗るな 飲酒運転を追放しよう

年の瀬にくぎりはあっても交通戦争に終わりはありません。年末年始はお互に身も心もガッチャ引き締めて交通事故を追放し、明るいお正月をおくりましょう。

□無理な運転をやめよう

年末年始は交通量も多く、あわただしさからお互いに急ぐあまりスピードの出し過ぎなど無理な運転が多くなります。とくに次の事項を守るようにしてください。

▽無理な追越し、追抜きをしない
▽交差点は必ず徐行して安全を確保する
▽交通環境に応じた速度を守る。
▽降雪、凍結時は滑り止めをする
▽無理な計画をたてない。



交通事故から家庭を守りましょう 交通事故で明るいお正月

□正しい横断をしよう

歩行者の不規則な横断が交通渋滞を招き、重大事故をおこす原因になります。歩行者のみなさんは次の事項を守つて正しい横断をしてください。

▽車の直前直後の横断は決してしない。
▽道路へ出る時は、どんな場合でもも安全を確かめる。
▽幼児の一人歩きは絶対にさせない。
▽横断歩道のないところでは、見通しのいいところを選び安全を確かめてから渡る。

ことしも十二月三十一日現在で工業統計調査が行われます。この調査は全国の製造業関係の事業所を対象にしたもので、事業所の分布状況や製造活動の実態を調べ、国いろいろな施策や国民生活のための資料となる重要な調査です。なお、みなさんから提出された調査表の秘密は厳守され、統計以外の目的にはいつさい使用されませんので調査員が訪問しましたらご協力をお願いします。

民生委員が変わりました

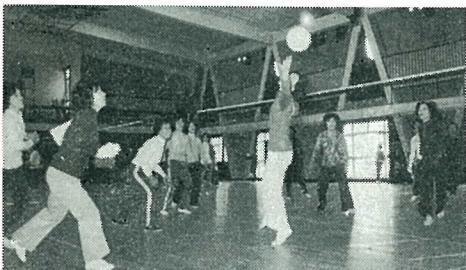
十二月一日付で民生委員が変わりました。新しく民生委員になられたのは次の方達です。

▽坪内金市（上川辺上）▽佐伯吏一（上川辺下）▽白村辰四郎（石神）▽牧野よ志（中川辺二）▽渡辺保（中川辺二）▽横山績（中川辺三）▽栗山米子（中川辺四）▽羽賀金五郎（西柳井）▽日下部秋男（下川辺）▽横田武（鹿塙）▽日比野勝市（下飯田、福島）▽篠田ゑつ（久見下）▽高井久五郎（比久見上）▽赤坂孝平（下吉田）▽竹腰作一（下麻生下）▽前島勲（下麻生上）（敬称略）

カメラルボ



第1保育園のよい子達は、11月23日の勤労感謝の日に先がけて20日と22日の両日、可茂消防川辺出張所など町内数ヶ所の職場を訪れ「おじさんご苦労さま」と手づくりののれんをプレゼントしました。



11月24日の日曜日、中部中学校体育館において第2回ママさんバレー大会を開催、全員日頃の練習成果をいかんなく発揮して活気にあふれた大会となりました。なお優勝トロフィーは中川辺上婦人会が手にしました。



町と飛騨川漁協は、11月21日濃飛タイル下山川橋下、そして下麻生水神様の三ヶ所にヒゴイ110鯛、マゴイ50鯛を放流しました。

放流されたコイは、水深い飛騨川に元気よく散って行きました。

おしらせコーナー

役場の年末年始について

役場は、十二月二十九日から来年一月三日まで一般事務は休みますが、死亡届などは受け付けてください。

私達の住んでる地域社会ではさまざまな仕組みによって生活が守られています。私達が常にこの仕組みの意義を理解し、これを生かしよりよいものに育てていこうという営みがなされるところに、個人の生活や地域全体が向上発展していく基盤があるといえます。家庭の持つ意義や役割、そして

一人一人の努力を結集

—婦人会活動—

さらには地域連帯感のようなものがどうすれば育つかとなると、これは意識の上でなかなか理解を深めることはむづかしいといえます。

家庭というものをひとつとりあげてみても、家庭内の人間関係をはじめとする種々の問題があり、地域住民としての意識を高める活動にしても、マイホームから連帯意識をどう育てていくかという点が問題であり、みんながこうしたことに関心を持ち、これを理解しグループを作り問題をまとめていこうという勉強会が生涯に亘って続けられる場所が必要になります。それが婦人会であり、婦人会活動といえるのではないでしょうか。主人に対しては「こんな妻であ



各種の婦人会活動が活発に行なわれている

つてよかったです」と自覚でき、子供からはこんな母親の姿が一層親しく、「私が婦人会に出席することは立派になって行くことです。私は立派になつて行くことだ

からあなたもあんた達も協力して、つてよかったです」と胸を張つて言い、されるだけの学習内容、活動でありますので指定の場所へ前日までに出しておいてください。

不燃物の収集を次のとおり行いますので指定の場所へ前日までに出しておいてください。

▽十二月二十三日（日）

上川辺、石神、下飯田、福島

比久見、下吉田、下麻生

中川辺、西柄井、下川辺、鹿

塩

漁船・モーターボートにも免許制

このたび船舶職員法が改正され、モーターボートや小型漁船などについても免許証がなければ操縦できないことになりました。

一応の経過措置として五

未満の一人乗りの船については

来年十一月二十五日までは免許証がなくても操縦できることになつていますので、免許のない方はそれまでに取得するよう

不燃物を収集します

ブを消しても部屋のあたたかさはそれほど変りません。例えば六畳の洋間で室温が二〇度の場合、ストーブを消してから三十分たつても室温はわずかしか上がりません。六畳用ストーブの場合、三分もやすと約一リットルの油を使いますから、一ヶ月で約三、六リットルの節約ができるわけです。

わたしたちの作品

井戸端の朽葉に憩ふかまきりに
まだら陽さして秋深みたり 肥田 千里

壇の浦幼なみかどの逝き給ふわだつみの糺
今はすみたり 粟山 米子

鹿火屋より出でし煙のたなびきて
峠田の稻穂秋を知り初む 遠藤 豊

休日を脱穀に過せし義父と子に劳ねぎらいつ
菜もりつけし 赤坂富美子

冬の朝鈴ならし来よ清掃車昨日の言葉
包みて捨てむ 生駒 昭子

「日本沈没」のドラマ見し夜の月白く
沖天わたる風におののく 馬場美代子

木守りなる一ツの柿は啄まる総理失墜
引退の朝 松岡 久美

鬼女の面影りしは誰か今宵また雨戸を走る
木枯しの声 馬場 周一

羽ばたかん子に離るるが愛なりと
友の言いしを一人かみしむ 横山 寿子

○断絶とマスクは言う世代なり
子供叱りし 夜の自画像 井戸 正一

○貧しさも苦しさも在り七人の
我が家を語りの中に包みつ 村瀬 雅一

○挨拶を交わして過ぎる子供等は
短パン はきぬ 息白き朝 井戸 孝子

○勤め終え大晦を 帰へる道
せても 髪は結ひたしと思ふ 前島一代

○死に入るは苦しきものと父は言いつ
八十路を越えて 果てる思いは 岡部淑子

○満ちかえる潮の如き喜びを
菊の佳き日に 緣結びたり 小島みき子

○木守りの柿に寄り来る群雀
残り葉一つ落として去りぬ 前島 政平

○藁塚の影長々と過疎の村
往く人も無く 野辺荒れ居し 交告年夫

福島	中島 誠一	晴義	長里
ク	長谷川智子	文則	二女
〔死亡〕			
謹んでおくやみ申し上げます			
中川辺 西垣 はぎ	80 歳		
下川辺 日下部 兼四郎	90 ク		
比久見 鎌川なかよ	93 ク		
佐伯 潔	76	74	ク
山田 耕	ク		



—⑪— (資料提供=龍洞寺)

さてどうしたものか、と玄蕃
が思案にくれていたと船頭が、
「この上の森は昔、二階堂山城
安行政殿の城があつたところで

天子野という由緒ある地ゆえ、あそこに遺骸を葬られたらよろしかろう」という。

「それは恰好の場所じゃ。それでは鍔を借りてきてくれまいか」と、船頭にいうと忠助と覚右衛門が、長寿丸の死骸をついて、急な坂道を上がって森へ急いだ。

城跡へたどりつくと、主従とともにがっくりして、地面にへたへたと腰をおろしてしまった。

母君は流れ出る涙を拭いもせずよよとばかりその場に泣きくずれた。両頬をつたって落ちる涙は滝の如く、飛騨川の水の流れにも匹敵するほどであった、と古い記録には記されている。

かつたが、今こうして二人の子供に先立たれては、この先、生きに行く望みも消え失せた。城は奪われ、二人の子供まで亡くし、いかに戦国の世の習いといしながら、武士とはつらいものゝと身も世もないようになき悲しくなった。

ともあれ、この度は一命を助けたまえ、と一心に祈り始めた。その時、船番がはたと膝を打つて、「そうじや、この天王様の御手水を上げれば一度は生き返るということじや。わしが汲んできて進せるほどに」と、いも終わらぬうちに、みたらしの方角へ向かつて駆け出して、いた。

おめでた
（十一月中の届出）
おくやみ

(十一)月中の届出

おめでた	〔出 生〕	ご成長をお祈りします
		池戸久美子 好明 長女
下麻生	上川辺	林 熱 薫 長男
ク	ク	市原 真希 敬夫 長女
中川辺	中川辺	神野奈穂子 基治 長男
ク	ク	山田 佳奈 勇男 長女
比久見	下川辺	中島 和之 勝義 三女
ク	ク	木下 知香 郁郎 二甲
比久見	福島	近藤 正弥 泰吉 二女
ク	ク	杉原 美里 長甲
比久見	福島	山本麻祐子 加藤 和美 文則
ク	ク	中島 誠一 晴義 二女
比久見	福島	長谷川智子 博隆 黙勝 二女
ク	ク	佐伯 潔 清 長里 二女
比久見	福島	山田 耕 三女
ク	ク	耕 76 74 93 90 80 歳
中川辺	西垣	はぎ
下川辺	日下部	兼四郎
ク	嶺川	なかよ
比久見	佐伯	潔
ク	山田	耕